



学校法人誠華学園
 幼保連携型認定こども園
せいか幼稚園

NARA SEIKA KINDERGARTEN



学校法人誠華学園 幼保連携型認定こども園

せいか幼稚園

〒639-0251
 奈良県香芝市逢坂4丁目958番地
 TEL:0745-77-8900
 FAX:0745-78-5700



【せいか幼稚園が考える食育

『幼児の頃こそ本物』をランチルームで表現しました

食

子どもの目線に合わせたキッチンと アイランドカウンター

毎日、たくさんの食材が調理されている様子は、子どもたちの興味の対象です。子どもたちがその様子を見られるように、キッチンは全面ガラス張り、床より30cm下げています。給食調理スタッフと子どもたちの距離を縮めて、目線が合うようにしました。

アイランドカウンターも子どもたちが配膳しやすいように、低く作り、子ども目線で配膳のお手伝いが出来る工夫をしました。



炎

ランチルームの 中央に位置する暖炉

子どもたちが“火”の暖かさ、ぬくもりを感じられる空間にしました。家でもIH化が進み、火を見る機会が少ない子どもたちに、安全に“火”の匂いを体験できる場所にしました。

ランチルームは、ただ給食を食べ体に必要な栄養を摂るだけの場所ではありません。友達や保育教諭など身近な人々と語り、季節を感じて、一緒に食べる楽しさを味わうことで「心の栄養」を摂る場所でもあります。会話を楽しみながら、「おいしいね」と笑い合える食卓が、園児一人ひとりの心を豊かに育みます。



木

“樹”の家具

子どもたちが座る椅子と机は、このランチルームに合うようにデザインされた、ここにしかないオリジナルの家具です。椅子は木の風合いを肌で感じられるように丸みを帯びたデザインになっています。



農

農園とオープンテラス

自ら進んで食べようとする気持ち、食べ物を大切にできる心が育つよう、食べ物への興味や関心を高める活動として、「食農体験」や「給食お手伝い活動」を行っています。

「食農体験」では、ランチルームに面した畑に野菜の苗を植えて、生長の変化に気づき、触る、見る、匂うなど諸感覚を働かせ、収穫したものを実際に味わいます。

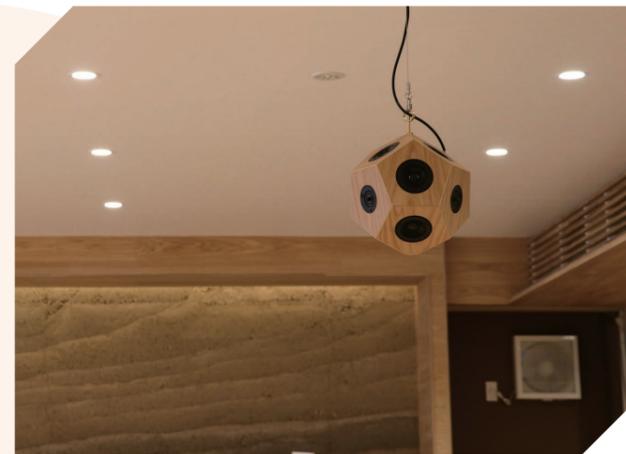
「給食お手伝い活動」では、玉ねぎの皮むきやピーマンの種とり、ソラマメのさやむき、トウモロコシの皮むきを手伝いながら、実際の食材に触れ、手伝った食材は次の日の給食メニューにとして調理され、実際に子どもたちが食べます。このように、子どもたちの身近に食べ物があることにより、園児は食べ物に親しみを感じ、興味や関心を持ち、食べてみたいものが増え、進んで食べようとする気持ちが育ちます。食べることにかかわる体験を通じて、園児なりに食べ物を大切にできる気持ちや、用意してくれる人々への感謝の気持ちが自然と芽生えていくことにつながります。



音

風景を表現する スピーカー

この12面体無指向性スピーカーからの音は直接音よりも、部屋中を反射してかえてきた音を多く聴くことになり、声や楽器の音をより自然な響きとして再現します。それにより子どもたちには音の自然な振る舞いを聴き、音の風景を感じます。



土

地層の壁

壁面には“版築”という古くから伝わる技法を用いて地層を表現しました。毎日見る壁面だからこそ自然をモチーフにした作品にしたいと考えました。



指先遊び

一斉保育の前にしておくこと



指先遊びの効果とは？

指先を使うことが知能の発達において優れていることは周知のことですが、子どもたちは「指先遊び」を通じてそれぞれが、生まれ持った感覚や機能を楽しみながら、洗練させ自分で自分をトレーニングしていき、一つ一つ出来ることを増やしていきます。

指先遊びで使う「おもちゃ」はただのおもちゃではなく、子どもの発達段階を踏まえた上で、幼児期特有の知的好奇心を考慮して計算されて作られたものです。子どもたちが生活する上で出来ないこと、困っていること、知りたいことだけを取り出し、シンプルな形にしてそのポイントだけ（おもしろい所だけ）を繰り返して、遊んで（練習して）いきます。



「ひも通し」「カード入れ」 「ボール移し」「ボタンはめ」

これらの遊びなどはまさに、その機能を発達させる遊びで、視覚と指先の感覚を連動させていきます。「ボタンはめ」も指先の感覚を養う遊びで、これができるようになって、初めて自分でボタンがはめられるようになります。

いきなり子どもに着替える練習をさせても、子どもからはボタンの位置が見えないので、これはとても難しいものです。まず「ボタンはめ」で自分の目を見たものを、指先で確認しながら「ボタンはめ」ができるようになってから、次に自分で制服のボタンを付けられるようになるのです。



「小さな達成感を知る」

これらの遊びの効力はほかにもあり、まずすべての遊びは「正しく出来た」「まだ出来ていない」の判断を自分自身で出来ることにあります。

これは「ボタンがすべてはまった」「カードが全部入れられた」「ボールを右から左に全部移せた」等は、先生から教えられたことでなく、自分自身で判断することになり、これらが「小さな達成感」になります。

子どもたちはこの感覚を味わうために、自ら進んで何度も何度も繰り返して行きます。



「社会性、学びを養うベース」

「指先遊び」を通して子どもたちは変わっていきます。知的欲求を満たした子どもは、穏やかになり、お友達を助け、思いやりのある行動をみせ、自分も誰かの役に立とうと振る舞い始めるのです。またお友達が遊んでいる様子を見ることも大切な学びです。人が遊んでいる様子を「見て」、次に自分も同じように遊びだします。「模倣」は学びのベースですが、それらもこの「指先遊び」を通じて体験していきます。「指先遊び」により自分中心の思考から社会性と学びを養うベースが作られていきます。



10歳～2歳児の子どもたちの特別な教室



清潔なトイレ

1, 2歳の子どもたちにとってトイレトレーニングは大切な生活習慣です。まだまだ一人で行くのが怖かったり、難しい年齢でもあります。そんな子どもたちに安心してトイレに行けるように、先生の顔が見えるように、ブースを無くしたり、教室からも様子を確認出来ます。また幼児専用便器とはいえ、冬でも便座が温くなるのでいつでも気持ちよく用が足せます。



子どもたちの遊びを遮らない前室

せいか幼稚園は幼保連携型子ども園ですので登降園はご家庭の出勤時間によりまちまちです。順次入室してくる子どもたちに、教室にいる子どもたちの遊びを遮らずに、朝の登園の準備を出来る様に、全ての教室には前室を設けました。前室はトイレと直結していますので、おむつを替える子どもたちのお着替えスペースになったり、気分を変える場所になったりしています。保護者の方も落ち着いて朝の準備が出来るスペースになっています。



0歳～2歳のための教室

0歳～2歳児は生活リズムをつかむために、園舎の環境も工夫が必要です。せいか幼稚園ではそんな子どもたちのために専用の施設を2018年からオープンさせました。子どもの遊びや生活の導線を考え、子ども目線で設計し、大きなレイアウトで木のぬくもりを感じられるように、「子どもたちが遊べる公園」をテーマにデザインされました。公園のベンチや、池などをモチーフにした円形のベンチで、子どもたちの想像力、好奇心を育みます。また小規模保育園志都美せいかナースリーと同じ教室レイアウトになっていますので、転園しても慣れ親しんだ教室と似た環境で保育を行えます。



小さい子どもたちの遊びの環境

子どもたちにとって教室はとても広い空間です。私たちでも何もない大きな体育館に一人でいると、何をしたら良いか困りますよね？0歳～2歳児のクラスは教室を教具棚で区切り、小さい遊びのスペースを確保し、少人数で遊べる工夫をしています。また6人程度の少数グループで動いていきますので、落ち着いて保育ができますし、整然と配置されたおもちゃを自分で出す事により、片付けの習慣付けも出来ます。





「先生の関わり」

指先遊びの時は様々なブースを先生が用意します。子どもたちはそれぞれのブースに「自分がしたいことを自分で決めて」遊んでいきます。この時期は先生に強制されて遊ぶのではなく、自分のしたいことを満足するまで遊びこむ時期です。これが集中力を養うことになり、その後の学習の基礎になってきます。子どもたちは自由に遊んでいきますが、先生たちは注意深く観察しながら子どもたちを見守ります。その子にとって一番興味のある遊びに誘導してあげたり、順番を守ることを促したり、子どもを励ましたりします。2、3歳児の指先遊びは「自由放任の遊び」ではなく、計算された自由遊びなのです。



「4歳児(年中)、5歳児(年長)に向けて」

せいか幼稚園では4歳児(年中)、5歳児(年長)から音楽指導をはじめとする様々な一斉指導によるカリキュラムが本格的に始まります。「協力すること、がんばるときはがんばること、先生の話聞くこと、模倣すること」など、今後、生きていく力を身につけていきます。しかしそのベースとなる集中すること、小さな達成感など目に見えない力は指先遊びを通して学んでいきます。この時期に十分に指先の能力を獲得できるからこそ、次の段階へ進むことができ、それがせいか幼稚園のカリキュラムです。



「最高の環境とプロフェッショナルによる指導」



正課体操について

毎週火曜日には力健スポーツクラブからの専任講師による運動・体操教育を実施し、敏しょう性、協調性、タイミングを養います。生涯通じて健康で安全な生活を営む土台は、乳幼児期に愛情に支えられた環境の中、心と体を十分に働かせて生活することが大切です。この正課体操の時間は、「体を動かす=楽しい」ということを第一に、最近の子どもに欠けているといわれる基礎体力や精神的な面でのたくましさ等、様々な力を学び、跳び箱、鉄棒、なわ跳び、組立て体操などは、専門の講師の先生にお願いしたプログラムを行います。朝の会と同じで子どもたちの成長は毎日少しずつで分かりにくいものですが、縄跳びではスモールステップアップを意識した内容で子どもたちのやる気を育てます。ただ体を動かすだけでなく、子どもの心を大切に、自ら“やってみよう”と思える環境の下、体を動かす楽しさを感じてほしいと思っております。



I 聞く力を育むために

正課英語レッスンについて

毎週木曜日には外国人講師による英語教育を実施しております。

英語を幼児期に習うことの是非は、なかなか難しいものがあります。「英語の前にまず日本語をしっかり勉強すべきだ」という意見もありいまだ確信がないのが実情です。

しかし英語を“音”としてとらえたときに聴力がもっとも発達する幼児期に本物の英語にふれ、英語のカード遊びや英語の歌を歌うなど楽しく遊びつつ、耳の記憶を育てることは非常に重要と考えています。

これは絶対音感を習得する臨界期が6歳児頃までで、それまでに専門の教育を受けなければ習得できない点や、中学生以降に英語を本格的に勉強しても完全なネイティブの発音を習得するのがほぼ不可能な点からもご理解いただけたと思います。

この幼児期の経験は将来の本格的な英語を勉強するときのきっかけとなります。



ISEIKAが考える英語教育

せいか幼稚園では毎週木曜日の英会話の時間以外にも英語に親しめるように、英語で子どもたちとコミュニケーションをとる、レイチェル先生(高瀬玲子・TOEIC920点)が毎日子どもたちと関わりをもちます。

レイチェル先生は子どもたちの遊びの中や、普段の園生活の中で、毎日子どもたちが行っている事(朝の会、バスの乗り降り、挨拶、お片付け、給食など)を英語で話しかけます。普段経験している事、関心のある事を、園での習慣として身につけている事を英語で表現することで、子どもたちは英語が特別な時間でなく、日常の時間へ変わっていきます。

次に、英語を話すようになる前段階として、子どもたちには英語を毎日聴く環境が必要です。

レイチェル先生は子どもが大好きで、子どもたちに英語を教えたいという思いが強く、また英語を話せるようになるプロセスを理解しているので、毎日子どもたちに英語で意識的に話しかけます。

子どもたちはレイチェル先生は英語しか話さない先生と思っていますので、次第に何とか英語で表現しようとしています。

せいか幼稚園には、英語は相手に伝えるための道具であり、話す事が目的ではなく、また英語は勉強するものでなく、楽しんでするものだと分かってもらう工夫があります。

私はありがたい事にアメリカへ留学しておりました。英語が大嫌いな私でしたが、なんとかやって行けたのは、留学した目的が英語ではなく、音楽にあったからです。音楽を学ぶために指導して欲しい先生、それがたまたまアメリカ人であっただけです。つまり英語を話す場合、“話す事”を目的とするのではなく、何かを学ぶ為に英語を使っていました。英語はあくまでも手段であり、道具なのです。

また私は香港でオーケストラの活動をする機会がありました。香港は言わずと知れた国際都市です。イギリスに植民地になっていた名残で、アジア人ばかりでなく西洋人も数多く生活しています。私とその生活で驚いたのは、たいした学歴がない人でも(大変失礼ですが...)英語を話している事です。そんな人でも英語が話せるのは、香港では英語を話すことはごく自然で、西洋人が多いため英語を使って生活しなければいけません。そのため目の色に関係なく、ほとんどの人が英語を話しているのです。

国際化が叫ばれて久しい昨今、真の国際化とはそういった普段の中に英語が溶け込める環境こそが国際化だと考えています。付け加えるならば、子どもたちには「日本人」として海外で活躍して欲しいなとも思います。日本人ならではの気配り、心遣い、礼儀正しさ、勤勉さ、謙虚さ...そういった精神を持って世界に出て欲しいと考えています。

私はこの環境をせいか幼稚園の中で作りたいと考えています。

“幼児の頃こそ本物を”という保育理念を掲げている中で、日本人の英会話講師を採用することに矛盾があるように思えますが、私はそうは考えていません。

本物の英語教育とは、子どもたちに「日本人」としての心を伝え、さらに英語が当たり前環境にいる、それこそが本物の英語教育です。

それを達成するためにはその資質を備えている日本人のレイチェル先生が適任であり、情熱を持って子どもたちに関わってくれること、たくさん子どもたちに話しかけてあげている姿は本当に頼もしいです。

せいか幼稚園の中での英語教育は特別な時間を普段の時間にします。

誠華学園 出川 裕崇

「幼児期を過ごす環境としてなぜ、せいか幼稚園を選んだのでしょうか？」

保護者からの感想集

せいか幼稚園を選んだ理由 (保護者の方からのコメント)

- せいか幼稚園の先生方は、とても優しく、いつも笑顔で元気いっぱいです。親子で元気をいっぱい頂きました。
- 在園中には気づかない事も、今となってはやっぱりせいかだなあと感じる事が多々あります。(気配り・丁寧さなど)
- せいか幼稚園の先生方は本当に素晴らしいです。上の子の幼稚園を決める時の決め手になったのが、先生方の印象がとても良かったことでした。
- 先生方は、子どもの力を引き出すのがとても上手です。安心して子どもを預けることができました。
- せいか幼稚園の先生方は、本当にやさしく、丁寧に、指導して下さるので、安心して子どもを通わせることができました。何かあった時は報告をしてくださり、心配なことがあれば耳を傾けて相談にのってくれました。
- 入園したら、ドーンと先生方にお任せしてまちがいなし！大きな大きな器の先生方です。積極性のないうちの子が3年間通ううちに、だんだん積極性が出て、最後には他の子のお手伝いまでできるようになりました。
- せいか幼稚園の先生方は本当に子どもたちが好きなんだと思うほど愛情に溢れ、やさしく一人一人に目を向けてご指導くださいました。せいか幼稚園はいつも笑顔であふれていました。
- せいか幼稚園では、先生方の細やかな気遣いと優しさがたくさんあります。そしてたくさんのお本物に出会わせて下さいます。行事が色々ありますので、その度に子どもたちの成長した姿を見ることができ、一つ一つが自信につながっていくように思います。その土台にあるのが「褒め育て」ではないでしょうか。



Kindergarten teacher of Seika

せいかの先生

「ほめ育てプロフェッショナル」



先生とのかかわりで子どもは育つ

この信条を基に、せいかでは、子どもたちを32名の教職員で迎え入れる体制を整え子どもたちの成長に大きく寄与する先生を育てています。



私たちはせいかの先生の姿そのものが子どもたちの理想であり、憧れになることを意識して自らを高めることに余念がありません。

Kindergarten teacher of Seika

せいかの成長

Iせいか幼稚園での育ちの姿



0、1歳児(6年、5年保育)

子どもの「生活」は自立が目標。それらを生活の中で自然に体得できるように、グループ保育を行い、生活リズムと情緒の安定、そして愛され育つ経験(褒め育て・語りかけ育児)の繰り返しで自己肯定感を育みます。

言葉のやり取りが難しい時期だからこそ愛情を持って語りかけ、ふれあい、コミュニケーションをとります。優しく受け入れられた経験が信頼となり、優しい気持ちをもてるようになります。

握る、つまむ、押す、引く、積む、回す・・・体を大きく使った粗大遊びから一人一人が集中して遊びこむ指先遊び。一人で遊べるおもちゃを発達に合わせて手の届くところにたくさん用意しています。相手を思いやる気持ちより、自分のやりたい気持ちの方が強いので衝突することもあります。まだまだうまく出来ないけれど、何でも自分でしたくなる時期。その思いに応じてうまく出来るようにフォローと見守り、小さな(毎日)成功体験の積み重ねを大切にします。

2歳児(4年保育)

自我や自己主張が表立ってくる2歳児は活動の中で「いや」「やりたくない」という姿も見られます。いう事を聞かせるのではなく、子どものいう事(想い)を聞いてあげる、受け止めてあげる姿勢を私たち保育教諭は大切にしています。

2歳児は幼稚園のカリキュラムをこなすことに重点は置いておらず、家の中以外の社会に慣れる事に重点を置いています。

そのため、保育教諭・子育て経験豊富な先生たちが、子どもたちひとりひとりの育ちを大切に保育を行っています。

1日の生活は、遊びが中心で家庭だけでは難しい幅広い経験をさせる事ができます。生活習慣の自立に向けての食事、着脱、排泄、午睡を個々の発達と生活リズムに合わせて保育教諭が援助していきます。

3歳児(3年保育)

最初に先生と人間的な信頼関係を築く事から始め、ご家族の方の他にも信頼出来る人がいるんだという経験をします。

せいか幼稚園ではこの関係こそが教育のベースと考え、この先生との人間関係を築く事を大切にしています。

子どもたちは園では泣いても笑っても怒っても、誰にでも受け止めてもらえる経験を積みます。

また幼児は言葉が未発達で急に出してしまうことがあります。少しずつ自分の思いを言語により素直に出せるように育てます。

先生との信頼関係が出来て初めてしつけが出来るようになり、様々な遊びを通して基礎的なリズム指導、絵画制作が出来るようになります。

せいか幼稚園では『遊びは学び』ととらえており、これらはすべて4歳児、5歳児での様々な行事(運動会、音楽会など)の基礎になる部分になっていきます。

4歳児(2年保育)

言葉も著しく成長し、自己主張できるようになります。

この年代の子どもたちの中には、急にぶつかり合いが増え、けんかをするようになっていきます。

(成長のチャンスの増加)

泣いたり不安定になる子どもも増えますが、こうして「もまれる」ことで社会性が芽生えていきます。

この時期に結論を急いで大人の力で押さえつけてしまうことは好ましくありません。

けんかをしたと報告がありましたら、「我が子は順調に育っている」とご安心下さい。

3歳児で経験してきたリズム奏、絵画をベースとして様々なことに挑戦していきます。

マーチング演奏、制作、器楽合奏などは4歳児ではあるものの、大人が観てもその素晴らしさは理解できるはずで。

5歳児(1年保育)

4歳児で嵐のような主張のぶつかり合いを豊富に経験してきた子どもたちは、5歳児の時代になると、次第に共感する心や自分と違う他人の思いに気づき、他者理解の芽が育ちます。

同情や思いやり、判断力などの客観性も育ち、必要な場面では自分の欲求や思いをいったん押さえ、状況を客観視できる自己抑制がきくようになります。

そして、自分の持っている力より背伸びをして、何でもやってみようという気持ちが旺盛になります。

まさに成長の「旬」といえます。

様々な行事(運動会、音楽会など)はすべて5歳児に華が咲きます。3歳児、4歳児の演技、演奏と明らかな違いが出ますので、その様子には大きな感動を感じずにはられません。

せいか幼稚園で過ごしたからこそ見ることが出来る成長した姿は、保護者の方にとっても一生の宝物になります。



Bus Entrance

バス通園

通園バスについて



家から遠いけれども是非せいか幼稚園に入園させたいとのご希望に応えられるよう、スクールバスを運行しています。集合時刻は地域・交通事情や子どもたちの保育時間確保の都合によりこちらで決めさせて頂いております。

●緑コース(上牧・広陵方面)

上中外町橋 - 松里園 - たぬきさん公園 - 馬見北5丁目 - 馬見中丁目 - 香芝高校 - 西真美口下 - 下田東 - JR香芝駅

●青コース(王寺方面)

服部記念病院前 - 中山台2丁目 - 広瀬台3丁目 - 南元町 - 王寺駅前 - 明神4丁目 - 白鳳台西 - 尼寺

●黄コース(真美ヶ丘・馬見方面)

五位堂駅南 - 五位堂駅 - 馬見北9丁目 - りすさん公園 - 馬見北1丁目 - 馬見中1丁目 - 馬見南6丁目 - 馬見南2丁目 - 香芝2号公園 - 真美ヶ丘東小学校 - 西真美2丁目

○白コース(旭ヶ丘・高山台方面)

旭ヶ丘1 - 旭ヶ丘4 - 香芝北中学校 - 旭ヶ丘近隣公園 - 旭ヶ丘13 - せんぞく公園 - 香芝西中 - 松かげ公園 - おねたに公園

●赤コース(高田・五位堂方面)

近鉄下田駅 - 磯壁1丁目 - 磯壁3丁目 - 磯壁6丁目 - 五位堂西 - JR五位堂駅 - 大和高田市役所 - 内本町(マツダスポーツ) - JR高田駅 - 高田郵便局 - 馬見南3丁目 - 別所 - 下田 - アネックス前

●桃コース(二上・関屋・晴美台方面)

二上駅 - 穴虫 - 関屋下池 - 近住公園 - 関屋北5丁目 - 関屋北7丁目 - 関屋駅 - ローソン香芝 - 晴美台 - さつきヶ丘 - 福祉センター

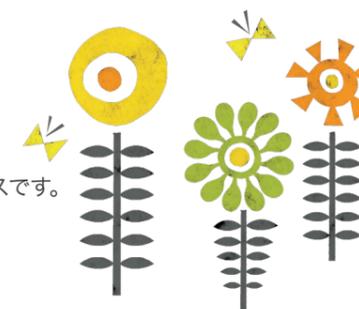
※上記のバス停は年度により変更になる場合がございます。

Overtime Child Care

預かり保育(なかよしクラス)について

1号認定のお子様

お仕事をされている方や育児のリフレッシュなどの際に、保育時間終了後にご利用いただくクラスです。年齢の違う子どもたちが一緒に過ごすことで、子どもたちの社会性も芽生えます。



延長保育時間(土日・祝祭日除く)

保育時間終了～18時まで

18時～20時まで (1時間延長につき200円)

※18時以降はせいか保育園でのお預かりとなります。

※詳細な料金については募集要項を参照ください。

夏・冬・春休みの預かり保育(土日・祝祭日除く)

春期休業中7日程度

夏期休業中14日程度(お盆期間除く)

冬期休業中7日程度(年末年始期間除く)

※詳細な保育時間は募集要項を参照ください。

Annual Events

行事について

せいか幼稚園では様々な行事を通して子どもたちが成長する姿を保護者の方にご覧頂いております。大きな行事は保護者の方が参加しやすいように土曜・日曜に行っております。

Spring		Summer			Autumn			Winter				
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
入園式 春の内科検診 の遠足	防犯教室 交通安全指導	弦楽コンサート	歯科検診 学年ふれあい参観 個人懇談会 せいか夏フェスタ 宿泊保育(5歳児)	夏季保育 2学期開始	運動会	敬老参観 秋の味覚祭り お遊戯会(3歳～5歳)	創立記念日 自由参観・作品展	クリスマス会 クリスマス金管コンサート	耐寒マラソン 保育参観 おもちつき	豆まき会 音楽会(3歳～5歳)	人形劇観劇会 せいか芽ぶきフェスタ(0歳～2歳)	卒園式 お別れ集会 クッキング保育

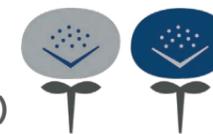
※せいか幼稚園はPTAはございません。

Daily program

デイリープログラム

乳児クラス (0歳~2歳児)

- 7:00 早朝保育
順次登園
各年齢に分かれて室内で遊びます。
- 9:30 朝の会 おやつ
- 10:00 保育活動 (外遊び・サーキット・指先遊び)
- 11:30 給食
- 12:30 午睡
- 14:00 降園 (2歳児月極)
- 15:00 おやつ
- 16:00 午後の活動
- 18:00 降園 (3号認定子ども)



幼児クラス (3歳~5歳児)

- 7:00 早朝保育
順次登園
各年齢に分かれて園庭・室内で遊びます。
- 9:30 朝の会
- 10:00 設定保育 (年齢・発達・季節に合わせた活動)
音楽・体操・制作・絵画等
生活と遊び
- 11:30 ランチルームにて給食 (2部構成)
- 13:00 設定保育
- 14:00 降園 (1号認定子ども)
- 15:00 おやつ (預かり保育のお子様)
平日なかよし (預かり保育)
課外教室※希望者のみ
- 18:00 降園



Environment

せいかの環境

芝生が子どもたちに与えるもの



せいか幼稚園の園庭は芝生です。

せいか幼稚園の理念である「幼児の頃こそ本物を」を考えたとき、園庭を芝生化することは長年の夢でした。

芝生化の子どもたちへの利点は様々あり、まず基礎体力の向上が期待できること、心身への影響、夏場の園庭温度の上昇抑制にともなう熱中症対策などが挙げられます。

柔らかい芝生では土のグラウンドに比べて転んでも怪我をすることが減ります。このため子どもたちが潜在的にあった「転ぶと怪我をするから思い切り運動したくない」という恐怖感をなくすことができ、毎日、思い切り楽しく体を動かせます。また、宅地化が進んだ香芝市内では、緑に囲まれた環境が昔に比べて少なくなり、芝生化は子どもたちの心にプラスの影響を与えることも考えられます。

体感温度を下げる効果も期待でき、ある実験では日中の芝と土では最大10度以上の表面温度の差がありました。

安全設備

正門・裏門のオートロックシステム

門戸は24時間施錠されています。御用の時は、暗証番号またはインターホンを押してお入りいただけます。

緊急110番システム・非常連絡システム

各保育室・要所に配備した非常ボタンにより職員室へ連絡します。又緊急110番システムにより速やかに最寄りの警察署に連絡が入ります。

防犯ビデオ撮影

園各所に設置されたカメラが不審者の侵入を監視し、約1ヶ月分の映像を保存します。

AED(自動体外式除細動機)の設置

備えあれば憂い無し、使わないで済めば一番良いですが、緊急事態に備え当園では幼児用AEDを設置しております。

Extracurricular Lesson

才能を伸ばす課外教室

せいか幼稚園で開講している習い事

14時以降はお子様の個性、能力をさらに伸ばすために様々な課外教室がご利用いただけます。せいか幼稚園で大切にしている理念をご理解していただいている教室ばかりで、講師の先生も子どもたちの指導に情熱的な方ばかりです。課外教室を利用することで本格的に深く習うことが出来ますので、お子様の未来の選択肢も広がると確信しております。

また預かり保育(なかよしクラス)と組み合わせさせていただくことにより、お仕事をしていらっしゃるご家庭でも、無理なく通っていただくことが可能です。全ての課外教室は園内で行っている教室ばかりですので、時間のスケジュールに無理がなくお子様の負担も少なくなります。

※基本的には園から各教室の送迎は講師の先生で行います。

※課外教室を利用された方の降園のバスの送迎は行っておりません。

※曜日、料金は随時変更されることがあります。

- ・ピアノ・ヴァイオリン・バレエ
- ・学研・体操・サッカー
- ・絵画造形・新体操・英会話



【対象】3歳児(年少)以上～(大人)

【開催日】随時

【料金】月6,000円



ピアノ講師:瀧下千賀子

【プロフィール】

県立生駒高等学校卒業。大阪音楽大学短期大学部器楽学科ピアノ専攻卒業。卒業演奏会に出演。卒業後は楽器店自宅にてピアノ指導にあたり指導歴25年。リトミック研究センターにおいて平成14年、子どものためのリトミック「デプロマB指導資格」を取得後、リトミック教室「ちびっこみつばちランド」を主宰。おけいこを始める低年齢化に伴い、1・2歳児からの音楽指導にも力を注ぐ。これまでに榎原節・梅本俊和の各師に師事。

ピアノ講師:江藤宏美

【プロフィール】

県立畷高等学校卒業。大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業を経て、同大学音楽専攻科器楽専攻修了。大学卒業時、なほ芸術祭「新進音楽家競演会」出演、新人奨励賞受賞。KOBE国際学生音楽コンクール奨励賞。来音会ピアノコンクール銀賞、受賞記念トリオコンサート出演。泉の森フレッシュコンサート出演。全日本ジュニアクラシック音楽コンクール審査員賞。その他、学内及び学外のコンサート出演。4歳よりピアノを始める。これまでに、瀧下千賀子、榎原節の各師に師事。D.アシャツ氏のレッスン受講。

ピアノ講師:田中沙季

【プロフィール】

大阪音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。同大学選抜オーディションに合格し、卒業演奏会出演。3歳よりヤマハ音楽教室に入り、専門コース上級科、ジュニア専門コースOBコース、ピアノマスターコースを修了。第1回砂崎真由美ピアノ基金コンクールE級銀賞、第25回来音会ピアノコンクールE級金賞受賞。大学在学中に2台8手グループ「かたるふいーゆ」を結成し、数々の学内オーディションに合格。また、秋篠音楽堂15周年記念特別演奏会ピアノ・デオコンサート、第13回青山ホールピアノデュオコンサートに出演。第11回大阪国際音楽コンクール2台ピアノ部門全国大会エスポアール賞、第5回横浜国際コンクール2台ピアノ部門全国大会演奏者賞を受賞し、自主演奏活動も精力的に行っている。これまでに、池田厚子、榎原節の各師に師事。



【対象】 3歳児(年少)以上～大人 ※グループレッスンのプレスクールもございます。
【開催日】 随時
【料金】 個別レッスン:入会金5,000円
 月8,000円 レンタルヴァイオリン有
 グループレッスン:入会金なし、月6,500円予定
 ※グループレッスンは保護者同伴無しの予定

ヴァイオリン講師:出川園子

【プロフィール】

上野学園高等学校音楽科を首席で卒業。実技優秀者に対する奨学金を得て、同大学音楽学部器楽学科に入学。在学中に石橋益恵奨学金受賞。卒業時に石橋賞受賞。
 2006年～2009年アジア・ユース・オーケストラに参加。2007年、東京国際芸術協会管弦楽団オーケストラ団員オーディションに合格。これまでヴァイオリンを篠崎史紀、船木陽子、故・江藤俊哉、竹内茂、田久保由美の各氏に師事。
 現在はせいかヴァイオリン教室の代表を務める傍ら、関西フィルハーモニー管弦楽団などの在阪オーケストラでの客演、アンサンブル等で活動中。



ヴァイオリン講師:佐々木真美

【プロフィール】

奈良県出身。東京藝術大学卒業。小学校6年、中学校3年時にMBSこども音楽コンクール重奏の部、全国大会第1位、文部科学大臣奨励賞受賞。また全日本学生音楽コンクール高校の部 大阪大会第3位、江藤俊哉ヴァイオリンコンクール入選。
 ニューヨーク市立大学クイーンズ校アーロン・コーブランド音楽院を修了。Music Scholarship を授与。One world symphony や Empire State Symphonia のメンバーとしてリンカーンセンターや Merkin Hall でのコンサート等数多くの演奏を行う。これまでに、岩谷悠子、渡辺美穂、岡本智沙子、玉井菜採、Daniel phillips 各氏に師事。
 現在は、関西を中心にフリーランス奏者として活動中。



【対象】 4歳児(年中)以上～小学生
【開催日】 金曜日
【料金】 入会金5,250円月6,825円
 教材費5,420円

河合造形教室



【対象】 3歳児(年少)以上～小学生
【開催日】 金曜日
【料金】 入会金5,000円
 月7,000円



バレエ講師島本紗智

【プロフィール】

6歳よりバレエを始める。2005～2007年ロンドンスタジオセンターへ留学。2006年ディプロマプログラム取得。
 本ロイヤルバレエプリンシパルマーガレット・バルビエリ、デイビッド・アシュモル、ジュディ・メイデン他、著名な指導者に師事。2009～2010年YAGP2年連続日本予選通過、NYファイナル出場、入賞を果たす。アートバレエ難波津バレエ団、AIS 芦屋ユースバレエ団を経て、現在ヒノウエバレエアート所属。数々の舞台上で踊る他、ミュージカルにも出演。



【対象】 3歳児(年少)以上～小学生
【開催日】 随時
【料金】 入会金10,800円
 月7,920円
 教材費16,200円【初回のみ】



英会話講師:Alan Harrington(アラン・ハリントン)

【プロフィール】

アメリカ人と日本人のハーフで、せいか幼稚園英会話専属講師として週に1度来られています。

英会話講師:Rachel(レイチェル)

【プロフィール】

1999年4月に京都外国語大学外国語学部英米語学科を経て、2001年9月にアメリカセントラルワシントン大学へ交換留学生として留学。2003年当大学卒業後、6年間こども英会話専門校イーオン・アミティーにて経験を積む TOEIC920点。
 現在はせいか幼稚園英会話講師として活躍中。



学研教室

学研教室 (学習指導)

[対象] 3歳児(年少)以上~小学生
[開催日] 火・金曜日
[料金] 週2回8,000円
週1回6,000円



新体操教室

イーデススポーツクラブ

[対象] 4歳児(年中)以上~小学生
[開催日] 木曜日
[料金] 入会金3,150円
年会費1,050円
月5,250円



体操教室

カ健スポーツクラブ

[対象] 4歳児(年中)以上~小学生
[開催日] 火曜日
[料金] 入会金3,150円
年会費1,050円
月5,250円



サッカー教室

カ健スポーツクラブ

[対象] 4歳児(年中)以上~小学生
[開催日] 水曜日
[料金] 入会金3,150円
年会費1,050円
月5,250円



課外教室に行く際の心構え

お子様の才能を伸ばしたいとお考えの方は、是非、保護者の方も一緒に教室の内容を学んで、楽しんでいただきたいと思います。保護者の方自身が興味関心のない課外教室を、我が子に習わせることは、お子様の将来にプラスになることはありません。お父様お母様に応援してもらい、共有体験を持つことがお子様の力となり、そのプロセスこそが大切な教育です。もし保護者の方が未経験の教室であれば「一緒に習っていく」という姿勢をもって課外教室にお越し下さい。

Aくんの 過ごし方

	月	火	水	木	金
9:00	せいか幼稚園				
14:00	なかよし 保育	学研教室			なかよし 保育
15:00		なかよし 保育			学研教室
18:00					なかよし 保育

Bくんの 過ごし方

	月	火	水	木	金
9:00	せいか幼稚園				
14:00	ピアノ教室		サッカー 教室		一旦帰宅 ↓ ヴァイオリン 教室
15:00					
18:00					

Cくんの 過ごし方

	月	火	水	木	金
9:00	せいか幼稚園				
14:00	なかよし 保育	体操教室	なかよし 保育	なかよし 保育	なかよし 保育
15:00		なかよし 保育			
18:00					なかよし 保育
20:00				せいか保育園 での 延長保育	

子ども達が 将来幸せになくていくために

「幸せな人生を歩んでほしい」 どんなお父様お母様も
そう願っておられるのではなぞーでしょうか。

勉強が好きになる子になてほしいな。

自まーして人生を歩める大人になてほしいな。

では、私共が将来の幸せのために幼児期にしてあげら
れる事は、何でしょうか。幼児期に〜かできない事とは……
私達は迷わずこう答えます。

「幼児の頃こそ本物を」

「褒め育て 長所伸展法」

周りから無条件に認められ、褒められた子どもは自己肯定感を持つ
ようになります。自分が大好きになります。自分に自信を持てるようになり
ます。また、本物がたくさんある環境は、見る目が高まり、大人になてからの財産
になります。

そしてせいか幼稚園での本物の環境の中に「先生」があります。

子ども達の良い面を見つけ、一つ一つ根気よく伸ばしてくるのが、
研修を積み重ねた先生達 なのでです。

「一流の先生との関わりの中で、子どもは育つ」

子ども達にとり最も影響力を持つのは、他でもない「先生」なので、
私達は日々研鑽を積み、子ども達の幸せを守ることを

喜びとし、使命と考えております。

文

せいか幼稚園 園長
出川 宏子

